

区議会2月会議(予算議会)がはじまりました(3/15まで)



995億円の区予算案で足りないもの？ 区民のくらし最優先の予算編成を…

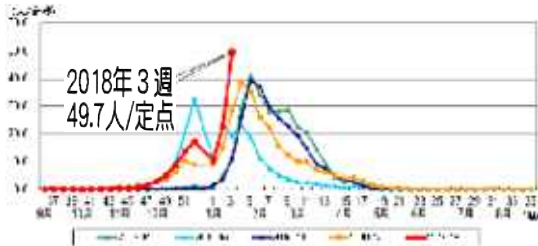
共産党区議団提出の条例案と予算額

提案条例	内容	予算
就学援助条例	生活保護基準の1.2倍を1.5倍に緩和など	1億1,900万円
小中学校入学祝金交付条例	入学時小2万、中3万円支給	7,800万円
子ども医療費助成条例一部改正	18才まで医療費無料化へ	5,050万円
奨学資金貸付条例の一部改正	成績要件、保証人要件の緩和	380万円
高齢者入浴事業の実施条例	「ふろわり200」を1回100円、週2回へ拡大	1億560万円
シルバーパス費用負担額助成条例	費用負担が20,510円の方に15,000円を助成など	1,470万円
介護保険料負担軽減条例	低所得者の保険料軽減のため助成	1億5,300万円
住宅リフォーム促進、区内業者仕事拡大条例	区内事業者によるリフォームに補助支給	2,000万円
合計		5億4,000万円

(注) 就学援助条例、子ども医療費助成、就学資金貸付、ふろわり200の拡充は、増額分のみ

注意！ インフルエンザが猛威・学級閉鎖も

通常は、2月に入って落ちつきはじめるインフルエンザですが、今年は、流行のピークがかなり高い位置となり、まだまだ、うがい手洗いと寒さ対策も必要なようです。この間、原中など地域の小学校で学級閉鎖が相次いできました。引き続き注意が必要です。



我が家の白梅が今年もたくさんの花をつけていました。この鉢植えの白梅は、荒川民主商工会の新年会の抽選会で頂いたものです。大事というにはほど遠く、一時は花が二・三輪になり、このまま枯れるのではという時もありましたが、その後多少の肥料なども与える中でこんなに元気になりました。その生命力に脱帽、だいたい立春を過ぎたあたりで満開になるのが通例です。やはり自然の営みは確かです。

ところで、その花を見ていて詩の一節「冬来りなば春遠からじ」がよぎりました。苦境を耐えぬけば、やがて幸福・繁栄の時期を迎えられるというたとえとともに、春を待つ気持ちを表してもいます。それは、早春賦の「春は名のみ風の寒さや」にも通じるものがあるように感じます。



こちらは、春を待ち望む農民の気持ちなのでしょう。政治に目を移すと、森友問題で無いと言っていた関連文書が次々と出てくる、首相が虚偽のデータで答弁し「謝罪」など…まだ春は遠いようですが、闇を払う「共同」の力を信じて前へ…。(横山幸次)

我が家の白梅に今年もたくさんの花が…
「冬来りなば春遠からじ」から考えてみました

まの語あれこれ

裏面 区長提出の議案、特殊詐欺対策…など

定例法律相談会 3月5日(月) 午後6時～8時 横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

共産党区議団

8条例を提案・予算の0.5%程度で実現

2月15日から3月15日まで開会の区議会。新年度予算を審議する大事な議会です。既報のように、過去最大995億円の一般会計予算案は、総合スポーツセンターやあらかわ遊園の大規模リニューアルや新尾久図書館、児童相談所などオリソニック2020策はほとんどありま

いまま安倍政権のもとで消費不況と貧困と格差の拡大は、極めて深刻です。いまこそ区民生活を応援する予算が必要ですが高齢者、子育て世代など直接支援する新規・充実施策はほとんどありま

せん。そのため、共産党区議団は、予算規模で5億4千万円(予算の約0.5%)で8本の条例案(左上一覧)を提出しました。今回シルバーパスの負担軽減助成や奨学資金貸付条例の要件緩和など新たな提案も行っています。やる気になれば今すぐにも実現できる内容です。みなさんのご意見をお寄せください。

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

684

2018年2月18日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
✉ arajcp@tcn-catv.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧ください。横山幸次で検索して下さい。

2月区議会…区長提出の議案

区長提案議案	内容
2018年度一般会計歳出歳入予算	総額995億円(44億円・4.6%増)スポーツセンター、あらかわ遊園、児童相談所など改修、建設などで過去最高額に。
2017年度一般会計2月補正予算	宮前公園用地費15億3千万円、道路用地、ゆいの森あいさつ広場用地取得など4億3千万円増額補正など。
荒川区介護保険条例の一部改定	65才以上の本人非課税の基準保険料を71,760円と3,812円、5.6%の引き上げ。また、所得階層を15段階とし、高い方に傾斜して負担を求めています。
区立保育所保育料条例の一部改定	D24(3歳未満61,300円)～D26(68,900円)の階層を新設する。
東京都後期高齢者医療広域連合規約について	これまで同様に葬祭費、レセプト審査手数料、未収金補填などについては、一般会計から支出することの承認。
後期高齢者医療に関する条例の一部改定	都外入院時の国保の住所地特例の仕組みを後期高齢者に引き継ぐための改定。
保育所条例の一部改定	区立小台橋保育園の建て替えに伴い、東尾久8-45-24に仮移転する。
旧小台橋小学校解体工事契約について	2億4594万円で定山鋼材株式会社と工事契約。
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準などの条例改定	認定こども園の認定等の事務権限の法改正にともなう条文改定
指定介護予防支援等の事業の人員及び運営、指定介護予防支援等に係る効果的な支援等の基準に関する一部条例改定	要支援の方の介護サービス事業者の紹介についての説明や理解を得ること。入院時の担当職員の連絡義務など追加。
指定居宅介護支援等の事業の人員、運営等の基準に関する条例制定	在宅での自立した日常生活への配慮。従業員の員数や管理者として主任ケアマネを置くこと。また運営基準について制定。
職員と幼稚園職員の給与条例の一部改定	一般職は8層制から6層制に。配偶者手当の引き下げなど。
精神障害者地域生活支援センター条例及び障害者福祉会館条例の改定	障害者総合支援法の就労定着支援と児童福祉法の居宅訪問型児童発達支援の追加にともない条例を改定。
区立公園条例の一部改定	都市公園の運動施設の面積割合は、100分の50を超えてはならないと追加。
荒川区手数料条例等の一部改定	都市緑地法の改定で創設された田園住居地域を条例化
外部監査契約に関する条例の改定	毎年実施を2年ごとに改定。
公益的法人等への区職員の派遣に関する一部条例改定	オリンピック・パラリンピックの組織委員会への区職員の派遣を追加。
損害賠償事件の和解	冠新道の街路樹に接触したトラックへの損害賠償191万円

2月区議会には、予算案以外にも区長提案の大事な議案が出されています(左一覽)。

今年度最後の補正予算では、宮前公園の用地費15億円余、その他、ゆいの森の隣地を購入してあいさつ広場と道路にするために4億3,000万円が計上されています。

介護保険料値上げも提案

また今回、3年毎の介護保険料の改定で、65才以上の本人非課税の基準保険料が、7万17

60円(3,812円・5.6%値上げ)など提案されます。

現行の制度では、施設や在宅での介護サービスを増やせば、保険料値上げに直結することになり、制度の改善が求められます。

旧小台橋小の解体工事など

その他、保育料の最高額を引き上げる新3階層創設、小台橋保育園の仮移転、旧小台橋小学校解体で2億4,500万円の工事契約、職員の給与改定なども提案されています。

委員会日程

各議案は、下記の日程で開催される常任委員会、予算特別委員会で審議されます。

2月21日(水)10時～総務企画、福祉区民
2月22日(木)10時～文教子育て、建設環境
予算特別委員会

2月26日(月)28日(水)
3月1日(木)5日(月)6日(火)8日(木)
9日(金)12日(月)

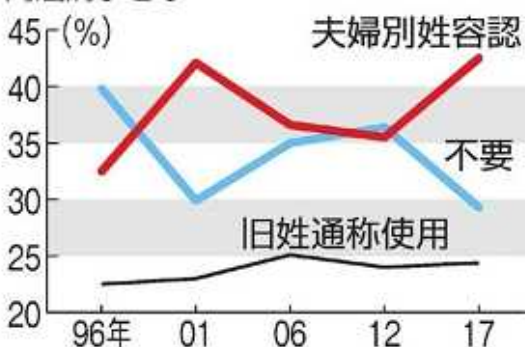
時間 10時から15時

今週のデータ 「選択的夫婦別姓」容認が42.5%へ 「両性の本質的平等」憲法を生かす課題

内閣府の調査で、夫婦別姓を認める「選択的夫婦別姓制度」を導入してもよいと考える人の割合が2012年の35.5%から7ポイント増え、過去最高の42.5%になりました。

憲法24条は「個人の尊厳と両性の本質的平等」をつたい、その権利を擁護しています。ところが日本にはいまだ法律に差別的規定が残されています。最高裁判所判決をうけ、ようやく婚外子相続、女性だけに課せられた離婚後6カ月の再婚禁止期間の100日への短縮が実現しましたが、夫婦同姓の強制などの差別が残されています。戦前の「家制度」を理想とし、夫婦の姓については「女性の活躍」の立場から「通称使用」を認めるのみの安倍政権には民法に残さ

夫婦の姓をめぐる調査結果の推移 内閣府まとめ



れてはいる差別を解決することはできません。9条改憲と戦前の「家制度」復活をめざす勢力は、安倍政権と同一です。基本的人権と男女同権を絶対に守り抜くため一緒に！

特殊詐欺被害が増加…ご注意を!

昨年1年間で区内の特殊詐欺被害が55件、件数も被害総額も増えています。オレオレ詐欺40件のうち、39件は受け子が被害者の自宅や直近まで来て現金もしくはキャッシュカードを被害者から直接、手渡しで騙し取っています。

荒川区生活安全課は、オレオレ詐欺の電話が多数入っている地区が判明した時に防災行政無線で注意喚起の放送(放送案右囲み)を行うことになりました。

【放送案】
こちらは荒川生活安全課です。ただいま、この地域にオレオレ詐欺の不審電話がかかっていますのでご注意ください。また付近に詐欺犯人が徘徊している可能性がありますので、不審者を見かけた場合には110番通報をお願いします。

	件数	被害総額	前年比	
オレオレ詐欺	40件	11,375万円	+12件	+6,077万円
架空請求詐欺	7件	4,534万円	+0件	+3,189万円
還付金詐欺	8件	808万円	+7件	+708万円
類似詐欺	0件	0万円	-2件	-980万円
合計	55件	16,717万円	+17件	+8,994万円